

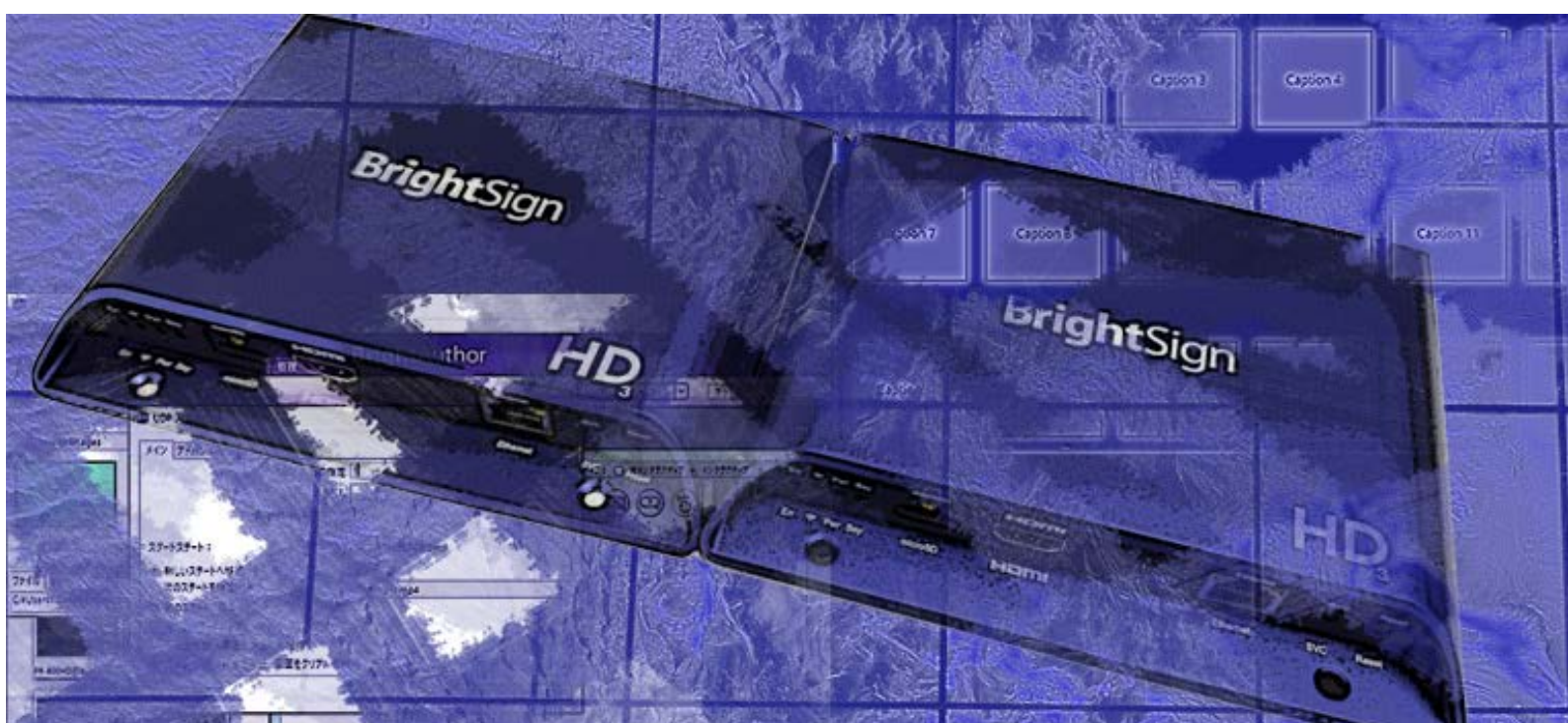
BrightSyncer取扱説明書

BrighthSyncer とは

BrighthSyncer はデジタルサイネージ用メディアプレーヤー「Brightsign」を UDP でコントロールするためのソフトウェアです。

ネットワーク上の Brightsign に UDP プロトコルでコマンドを送るため、複数の Brightsign が同時に動作する事ができます。

BrighthSyncer の画面上には最大 18 個のボタンをレイアウトすることが出来て、Brightsign をイベント本番時の動画再生プレーヤーとしても活用することが出来ます。



ダウンロードとファイル展開

ダウンロードした zip ファイルを展開すると、以下の 6 個のファイルがあります。



BrightSyncer.exe

アプリケーション。BrightSyncer の本体です。

BrightSyncer Libs フォルダ

アプリケーションが動作するときに参照するライブラリファイルが入っています。
このフォルダはアプリケーションと同じ階層にある必要があります。

BrightSyncer.pref

設定ファイル。前回の設定情報を記録しています。

BrightSyncer 取扱説明書 .pdf

BrightSyncer (ブライツシンカー) とは .txt

免責事項 .txt

インストール方法

インストールは zip ファイルを展開するだけとなります。

ダウンロードした zip ファイルを展開するのは、任意の場所で問題ありません。

デスクトップ上や、ダウンロードフォルダ、ドキュメントフォルダに展開しても動作します。

※インストーラーはありません。

アンインストール方法

アンインストールは、展開している 6 個のファイルを削除します。

Windows の OS 機能である「プログラムと機能」(Windows10) などを使用しません。

6 個のファイルを削除していただければ、アンインストールされます。

動作環境

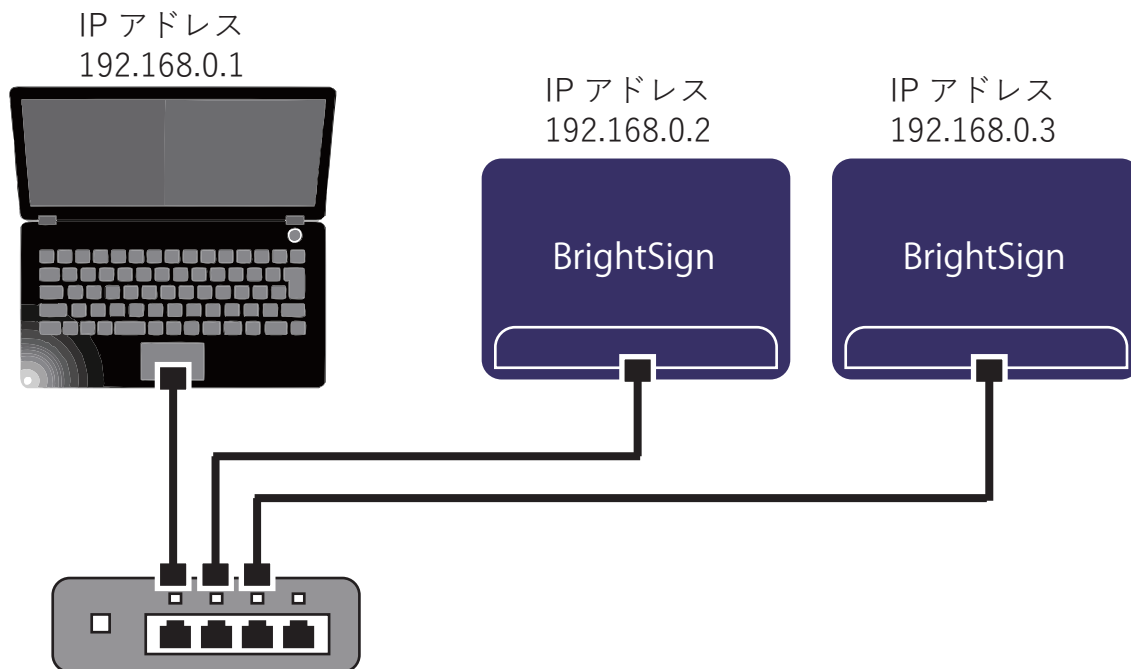
Windows7 SP1 以降、Windows 8、Windows 8.1、Windows10 が動作対象となります。

XGA(1024x768) 以上の画面解像度が必要となります。

1 つ以上の Ethernet ポートが必要となります。

※このソフトウェアは 32Bit ソフトウェアです。

BrightSign とパソコンの接続



あらかじめ BrightSign は IP アドレスが重ならないように設定をしておきます。

BrightSyncer の起動



BrightSyncer アプリケーションを起動します

BrightSyncer の設定

起動すると設定画面が表示されます

チェックボックス

チェックをすることで、操作画面にボタンが表示されます。

※ボタンは横 6 列、縦 3 行の計 18 個を表示することが出来ます

UDP コマンド設定

送信する UDP コマンドを設定します
オーサリングで設定した任意の UDP コマンドをこの中に設定していきます

キャプション設定

ボタンの中に表示されるテキストを設定します

設定画面

① IP アドレスを設定します。

例えば BrightSign の IP アドレスが、「192.168.0.2」「192.168.0.100」などのときは「192.168.0」を入力・設定します。

例えば「192.168.100.96」「192.168.100.254」などのときは「192.168.100」を入力・設定します。

※ IP アドレスのクラス C まで設定しますので、同じネットワーク上で割り当て可能ホスト数は 254 個となり、制御するパソコンに 1 つホストを割り当てて、Brightsign には 253 台の IP アドレスを割り当てられます。
BrightSyncer は、最大 253 台の Brightsign にコマンドを送ることが出来ます（論理値）

② 操作画面で表示されるボタンの設定を行います。

チェックボックスにチェックを設定することで、そのチェックボックスに対応したボタンが操作画面で表示されます。

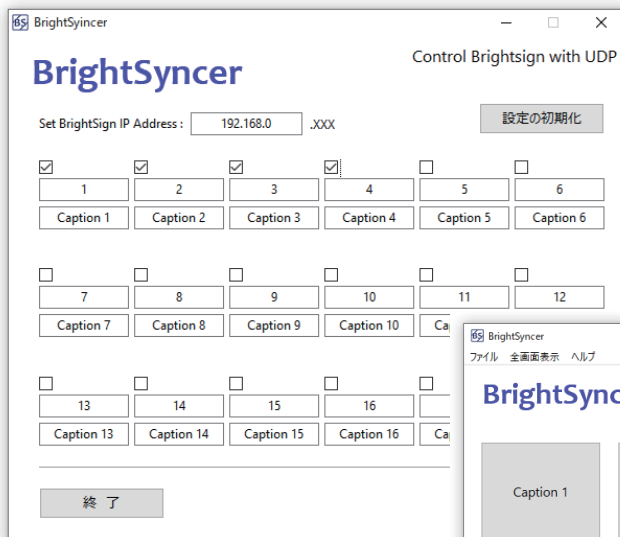
UDP コマンド設定に入力します。なるべく単純な英数字が好ましいです。

日本語は送信できません。（全角の数字も送信出来ません）

③ 設定が完了したら、「設定完了」ボタンを押して操作画面に進みます。

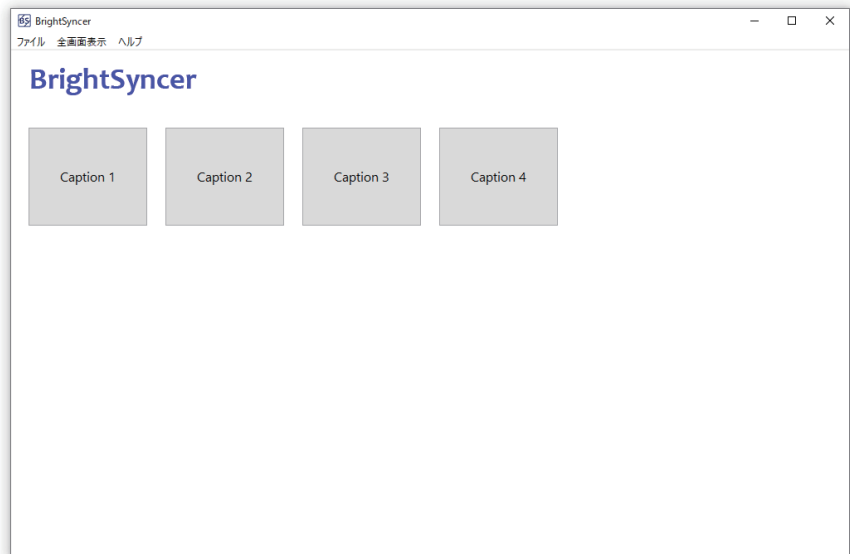
BrightSyncer の操作

設定画面



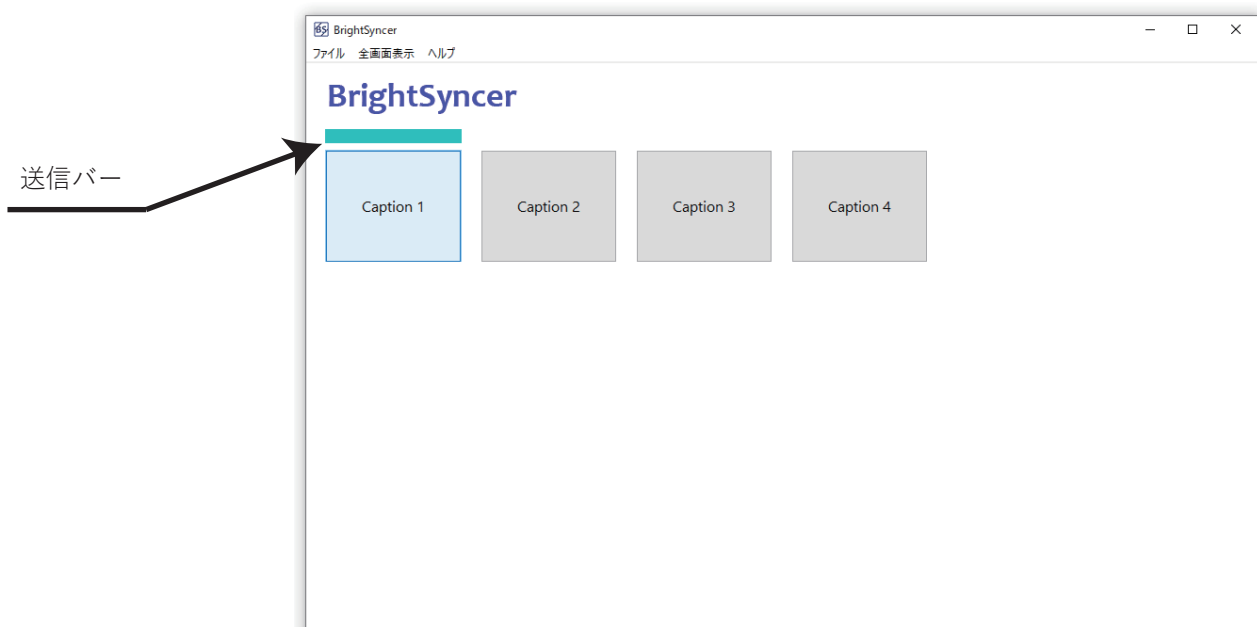
BrightSyncer の設定画面でチェックボックスを 4 つチェックすると
操作画面に 4 個のボタンが表示されます

操作画面



UDP コマンドを送信する

ボタンを押すことで、UDP コマンドが送信されます。
送信されると「送信バー」が現れ、ボタンが実行されたことがわかります



キーボードでの操作

BrightSyncer はキーボードショートカットでの操作も可能です
以下のキー（赤い表示）に各ボタンが割り当てられています



全画面表示時の解除の仕方

全画面表示をするとメニューバーなどが、隠されてしまい終了操作が出来なくなります。
キーボードの「ESC」キーを押すことで全画面表示が解除されます。

著作権

本ソフトウェアの著作権は弊社が所有しています。

ご利用ガイド

BrightSyncer は、**フリーウェアソフト**として公開します。

使用に関しては無料でご使用することが出来ます。

ソフトウェア内課金等ありません。

商業利用されることも可能となります。

ご使用に関する詳細は、同梱しているファイル「免責事項.txt」をご確認ください。

弊社へのお問い合わせ

BrightSyncer へのお問い合わせ、ご質問がありましたら下記メールアドレスまでご連絡ください。

また BrightSyncer の再配布についてもメールにてご連絡をお願いいたします。

エクサ株式会社

contact@exa.co.jp

エクサ株式会社

東京都墨田区錦糸 2-8-9 榎本ビル 601 号

Web サイト：<https://exa.co.jp>

お問い合わせ：contact@exa.co.jp